

# あらためて事故防止にむけた チェック体制の強化を

## 7/5~6 全国遭対担当者会議 開かれる



日本勤労者山岳連盟  
Japan Workers' Alpine Federation  
〒162-0814  
東京都新宿区新小川町5番24号  
TEL 03(3260)6331(代)  
FAX 03(3235)4324(代)  
URL http://www.jwaf.jp

お問い合わせ・情報は

フリーダイヤル  
0120-44-2742  
(平日10時~18時)  
E-mail: jwaf@jwaf.jp



真剣に討論を聞く参加者

警察庁の発表によれば山岳遭難は年々増大し、昨年2013年の遭難者数は2713名で2004年(1609名)の1.5倍、統計の残る1961年以降最も多い発生数となりました。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

労山内では、事故件数こそ横ばいですが、死亡者数は増加傾向にあり、あつてはならない重大な事故が多いように見受けられます。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

このため全国連盟は、7月5日~6日に東京の全国連盟事務所で遭対担当者会議を開催し、あらためて安全登山の対策強化を呼びかけました。

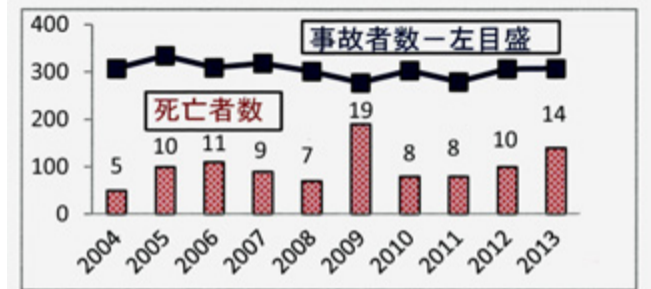
◆ ◆ ◆ ◆ ◆

会議は、4年ぶりに開かれ、30地方連盟47名が出席しました。その中では、北海道・岩手・山形・秋田・宮城・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京都・神奈川・新潟・富山・石川・福井・山梨・長野・岐阜・静岡県・愛知県・三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県、地方連盟からの報告

事故の状況を説明する  
京都の大塚副理事長



報告がありました。しかし、神奈川からは、事故報告書公表に死亡者の遺族の同意が得られていないため、内容を明らかに



上段は警察庁発表の全国山岳遭難の推移  
下段は労山の事故者の推移 (いずれも単位:人)

### 遭難者数は過去最悪-警察庁統計 労山でも死亡者は増大傾向

日本の山岳団体や警察庁をはじめとする関連省庁、山岳遭難対策協議会などの代表者が毎年1回、一堂に会する「全国山岳遭難対策協議会(略称:全山遭いせんさんそ)が、7月3日、文部科学省の講堂で開催されました。

そこで公表された警察庁の統計によれば、山岳遭難件数は年々増大しています。警察庁の統計には山菜取りや観光など、登山以外の山岳事故も含まれますが、全体の72%が登山中の事故であり、山岳遭難が増えているのは間違いないと見られます。

労山はどうか。事故者数は毎年300名前後でほぼ横ばいですが、全国の会員数減少を考慮すると発生率は1割増えています。特に、死亡者数は2012年10名、2013年14名と増大で、今年も上半期ですでに7名が亡くなっています。

他のスポーツに比べても、登山はとびぬけて死亡や重大事故の発生率が高くなっています。なんとしても、取り返しのつかない死亡事故だけは、無くしたいものです。

全国連盟からも、事故をおこした地方連盟に入って話し合いを行った経験にふれ、多少、感情的な反発はあったとしても、対策の徹底をはかることが重要だと提起がありました。

いずれにせよ、事故はさまざま要素・弱点が重なった時に発生します。その要因をひとつひとつチェックし、無くしていけば、発生の確率を低く抑えることができます。

できないとの説明がありました。

福岡では、県連の歴史のなかでこれまでに15名の死亡が発生し、特に2010年以降は毎年、死亡事故が発生した教訓をふまえ、「事故ゼロ」学習

会をたちあげています。そのなかでは、山を甘く見る過信をただし、メンバー同士がお互いにチェックしあう取り組みを提唱しています。

京都からの報告では、穂高の事故については計

岡山の報告では、リーダーの力量がその会の中では相対的に高く、他の人がチェックできなかったこと、天候悪化が予報されていたのに、そのこととの認識が不十分だったと指摘されることが指摘されました。

### 労山第31回総会で 新理事長に浦添嘉徳氏

日本勤労者山岳連盟は2月15~16日に東京都中央区の晴海グランドホテルで第31回定期総会を開き、新たな活動方針と予算、新役員を決定しました。

#### 就任にあたって

浦添嘉徳



理事長には、5期10年にわたって務めてきた斎藤義孝氏に代わって、これまで副理事長だった浦添嘉徳氏を選出されました。

(うらぞえ よしのり) 自然の素晴らしい山を求め、若し登山者が多くなり、登山ブームが本格的になってきています。山岳遭難者数も右肩上がりが増加しています。安全な登山であって

【略歴】1946年長崎県生まれ。東京都連盟・石神井山岳連盟・東京山岳連盟・山岳連盟理事、2006年より山岳連盟理事、2008年より山岳連盟副理事長、2012年より山岳連盟副理事長

### 第31期全国連盟役員

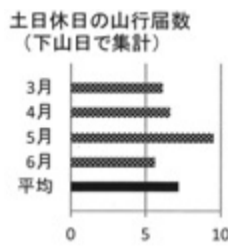
- (会長) 西本武志
- (副会長) 安田治 渡邊健治 赤間弘記 佐々木功 金井光正 洞井孝雄 滝上肇 小形正則 森田南海男 樺島祥平 (理事長) 浦添嘉徳 (副理事長) 石川友好 大澤辰雄 高橋友也 花村哲也 廣木国昭 藤元理津子 (事務局長) 川嶋高志 (理事) 伊藤正勝 上野美知代 臼井邦徳 岡田賢一 久保典子 後藤真一 今野善伸 田上千俊 松野千代加
- ※総会後の補充 池谷友夫 塩澤良雄 (監事) 田辺哲夫 渡辺三男

この、すばらしい自然を満喫できます。私は、すべての登山者に、安全登山を呼びかけるとともに、山岳遭難者数も右肩上がりが増加しています。安全な登山であって

Rousan パートナーズ

安全登山サポートシステム 無事下山を毎日、見守っています

Rousan パートナーズは、去年から日本山岳ガイド協会が長野県で始めた登山計画書管理システム「コンパス」と似ています。...



「どうしよう」と悩んでいるうちに、本人から「携帯が通じず、遅くなった」など電話やメールが入った...

この監視役には、平日は登山全国連盟事務局が、また土日・休日には事務局員と全国連盟理事が交代であたっています。...

Rousan パートナーズの会員の皆さんは、どんなきっかけで入会していたのか、どんなことを思っているのか、これまでに知る機会がありませんでした。...

アンケートにみる パートナーズ会員の声

★ ★ ★ 所属山岳会が解散し、いわゆる山岳保険に入らねばと思っていた。引き続き jRO で行こうと思っていたが、入山・下山管理システム...

★ ★ ★ 個人的には、遭難時に警報に電話してもらえらるサービスがあるという理由で他のサービスは重要視していません。...

★ ★ ★ 小生、山、自然、アウトドアスポーツに関わることで、小さい時から親と、友人と、家族と楽しんで、非常に豊かな人生を送ってきた。...

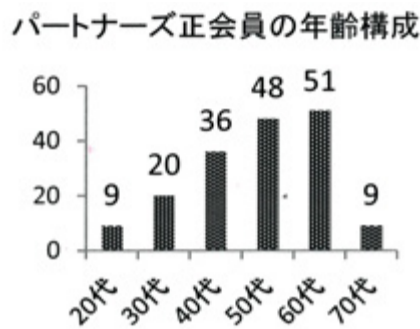


Table showing the residence of Rousan Partner members by prefecture. Total members: 173 as of 7/10.

登山会員も無料で安全登山サポートシステムを利用できます

- (利用の手順) ①パソコンでインターネットの公式サイト「ヤマトモ」にアクセス。②登録フォームにしたがって入力・確認・送信...

2016年から「山の日」が祝日に 山岳団体協力で実現

5月23日、国会で「山の日」法案が全会派賛成により成立し、2016年から8月11日が国民の祝日となりました。...



女性担当者会議ですすむ世代交代 初参加が過半数

6月28日、29日、東京・渋谷区の国立オリンピック青少年センターで全国女性担当者会議が開かれました。...

主な日程

- 福島の子どもたちと夏休み 8月1日〜4日
● 自然保護講座 11月8日〜9日
● 参加費 4千円 主催・全国連盟自然保護委員会...

# 1965年 上高地登山祭典 を機に飛躍的發展

## 登山のルールブック をたどる シリーズ第2回

(前号に引き続き、登山の歴史第2弾です)

1960年5月に東京で「勤労者山岳会」が結成されたことは、日本全国に伝えられました。特に「アカハタ新聞」が登山の活動をしばしば報道し、全国的に広める大きな力となりました。各地に会員が増え、同



「全国登山」第1号 (1965.2.3付) 状況でし

こうして、1963年7月7日、東京都新宿区の須賀神社集会所で「日本勤労者山岳連盟」が結成されました。初代会長には伊藤正一氏、事務局長には秦蔵氏が選ばれました。



富士山で雪上訓練を指導する吉尾弘氏(1965.11.21~23 東京都連盟登山学校)

上高地で開催された「第1回勤労者登山祭典」と、同時にその場で開かれた第2回全国総会です。

この祭典は、後に「新日本山岳連盟」(現・新日本山岳連盟) 創立へとつながった「全国青年スポーツ祭典」第3回の登山部門として企画されたものです。

### 吉尾弘氏等をむかえ レベルも大きく向上

この祭典に向け、7月を「全国登山強化月間」とし、地方でも登山祭典や集会所が呼ばれました。これにこたえて、東京では奥武蔵で、愛知県では奥武蔵祭典」を岐阜県根の上高原で、全国に「登山祭典」の形で登山の運動が広がりました。

### 地方連盟の結成

登山祭典とあわせて開催された第2回全国総会では、全国連盟の組織再建が大きな討論のテーマとなりました。

しかし、組織固めも十分な拡大をめざすことには、消極的意見も多くありました。そのなかで東京、京都、福岡などから強い意見・要望が出され、特に東京南部山岳会の代表は「拡大も内部固めもどっちも一緒にやるものだ。登山

## 会員数がV字型回復 若いパワーで活気みなぎる 岐阜ケルン山岳会 深江 俊也



「岐阜ケルン山岳会」は岐阜市中心部の金華山の麓に事務所を構え、設立40年以上と歴史ある山岳会です。会員の年齢は20代から80代までの65名で構成されています。

私が入会した15年ほど前は比較的年齢層が高かった。山に行っても自分より若い方が多かった。滞期に入ってしまったかのような状態がしばらく続きました。

それがこの2年ほどの間に、まさにV字型回復とも言えるような会員数の増加をみたのは、はつきりとした理由があります。それはパソコンを使えるようになったこと、そして、若いやい人が入会してくれたこと、これに尽きると思えます。



日本登山医学会から奨励賞を受ける野口氏(右)

### 放射線と登山道の安全性 野口氏の研究に奨励賞

登山顧問の野口邦和・日本大学准教授が、2014年度の「日本登山医学会」奨励賞を受賞しました。その対象となった研究は、登山がとくに放射線量測定結果に基づいて、登山道の放射線測定量を分析した研究です。

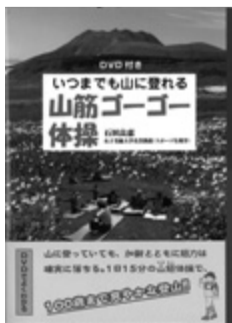
授賞式は5月31日、豊島区の自由学園で開催された同学会の総会の中で行

活動経験も浅かったため、具体化が進みませんでした。こうしたなか、1964年4月に、東京都品川、大田、目黒三区を基盤とする「南部山岳会」が先行して結成されました。

これに続いて、1966年2月に大阪府連盟が9団体で、4月には兵庫連盟が4団体で、5月には長野連盟も結成されました。

### ハイキング セカンド・ステップ 改訂 第3版

ハイキングクローター養成テキスト 内容・装丁を一新して改訂第3版を発行。リーダーとして知っておくべきことを、1冊400円、30冊以上は350円、送料は無料(全国連盟負担)。



### DVD付き 山筋ゴーゴー体操

石田良恵先生の書下ろし。登山に必要な筋トレのポイントを分かりやすく解説。目で見てわかるDVD付きになりました。1冊税込み1620円のところ、山会員には特別価格で。詳細は事務局まで。

# 2万人が来館 「山の図書館」10周年 山の仲間が自主運営



西鉄太宰府駅からバスで10分、福岡県で一番多くの登山者が訪れる宝満山(ほつまんさん 829m)の登山口は、いつもにぎわっています。そこにあるどっしりとしたログハウスが「山の図書館」です。この図書館、実は、私



雪の日の「山の図書館」

ちの仲間が10年前に開設し、今日まで自力で運営してきました。館長の重藤(しげと)秀世さんは、奥



内部の様子

発行していた山岳雑誌「山と仲間」創刊時の編集部に

●会員の会費が支え  
この図書館を開設したき

たことです。しかし、それを  
を実現するまでには20年の  
歳月がかかりました。そし  
てついに2004年4月、  
宝満山登山口にあるログハ  
ウスを借り受けて、3千冊  
の蔵書寄贈をいただき、  
スタートすることができま  
した。蔵書はその後、各方  
面からの寄贈で増大し、今  
年は開館10周年をむかえ  
ました。この間の来館者は  
2万人におよび、宝満山登  
山のついでに立ち寄った  
り、最近では青年層も増大し  
て、なかには少数ながらわ  
ざわざ九州旅行の途上に来  
館して行く人もいます。  
当初は、呼びかけ人10名  
が10万円の資金を出しあつ  
てのスタートでした。現在  
は「山の図書館」会員約2  
000人の年会費3千円が運  
営資金となり、また、さま  
ざまなイベントを開催し  
て、図書館維持に役立てて  
います。労山福岡県連には  
総会で支援を決めていただ  
き、また、日本山岳会福岡  
支部や、福岡県山岳連盟の  
支助や、福岡県山岳連盟の  
支助や、ご協力・ご支  
援をいただいています。図  
書の運営や、イベント開  
催は、5名ほどのスタッフ  
が手弁当で行っています。  
開館10周年祝賀会は5月  
24日、近くの太宰府館・ま  
ほろばホールで開かれ、50  
名が出席しました。今まで  
交流してきた団体やグルー  
プも駆けつけ、演奏などで  
盛り上がりました。  
今後、登山文化を次世  
代に継承し、山や人の情報  
を発信するセンターとして  
の役割を果たして行って欲  
しいものです。しかし、現  
在の会員数や無償ボランティア  
の役割を果たして行って欲  
しいものです。しかし、現

## 守ろう憲法9条

安倍内閣が集団的自衛権の解釈変更を閣議決定で強

対しては、保守層のなかから強い危惧と反対の声が上がっています。安倍首相は、本

か。もしもそんなことにな

そこで、京都では自主的に作られた「登山者9条の会」が、こんな運動を提案

平和だから登山ができる  
守ろう憲法9条！ 秘密保護法許さない！  
山頂でワンショット運動

「日本国憲法9条を守る京都登山者9条の会」  
(編集: 京都登山者9条の会)

山頂でワンショット

- 京都の山
- 滋賀の山
- 兵庫の山
- 奈良の山
- 大阪の山
- 三重の山
- 福井の山
- 岐阜の山
- 石川の山
- 北アルプス
- 八ヶ岳
- 東北の山
- 関東の山
- 甲斐の山
- 北陸の山
- 中国の山
- 九州の山
- その他
- 海外の山
- リンク
- 事務局

京都登山者9条の会  
ホームページより

## 誰でもできる平和のアピール 山頂で手ぬぐい広げ 写真をパチリ

この手ぬぐいを5百枚作製し、1枚300円でお分けしています。また、撮影した写真を同会に送付すれば、ホームページ(上に掲載)に掲載してくれます。皆さんの会でも、いかがでしょうか。



完歩証を手にうれしそうにゴールでパチリ

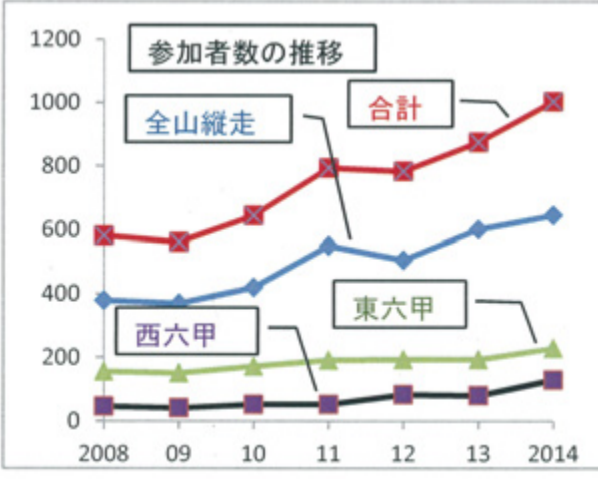
## 兵庫県連恒例行事 六甲全山縦走 3/9に開催

今年も、労山兵庫県連盟、あわせて10003名最大の行事である「六甲全山縦走」が3月9日(日)完歩しました。この冬は開催までに何回か降雪があり、コースコンディションが危ぶまれました。しかし、幸いなことに当日は、所々凍結したところはあるものの、おおむね良好な状態でした。標高千m近い山頂では一時吹雪のような状態にもなりましたが、事故もなく、無事終えることができました。

今年の取り組みにあたり、兵庫県連は3500枚のピラを県内はもとより、京阪神の大半の登山ショップ、アウトドアショップに設置し、六甲山登山口での配布、マスコミへの情報発

信を行いました。この結果、申込み受付段階では昨年より14%多い1,144名の申込みがありました。遠方からも、沖繩をはじめ多数の参加者を迎えることができました。

スタート地点の須磨浦公園では、夜も明けないうちから参加者が並び、最高齢は76歳の男性、最年少は7



## 登山時報 を購読しよう

「登山時報」は日本勤労者山岳連盟が発行する機関誌で、皆さんの購読料で支えられています。毎号、山の情報が満載。1ヵ月310円 お申し込みは各会担当者へ。全国連盟から直送の場合は送料込年間1560円。全国連盟事務局にお申し込みください。